

私の留学体験記

広島県立広島工業高等学校 2年 金嶋 桜子 (かねしま さくらこ)

留学期間 平成29年7月29日～平成29年8月12日 (15日間)

留学先 セブシティナショナルサイエンスハイスクール (セブ島, フィリピン)

私はこの夏の約2週間をフィリピンのセブで過ごしました。私はずっと海外に憧れていて、今回の短期留学で初めて海外に行くことができたので自分の夢が一つ叶ってとても幸せでした。

セブでの生活は、日本とは違ったところが多く、少し大変と覚えることもありました。最も大きな違いは言語だと思います。セブでは、広島の仲間と話す時以外は英語を話して生活をしなければいけません。初めは、ちゃんと英語を聞き取れるかどうかとか、現地の人とコミュニケーションを取れるかどうかがとても不安でした。ですが、サイエンスハイで出会ったバディや Welts 語学学校の先生は、私に優しく接してくれ、不安はすぐなくなりました。

セブでの生活で最も印象に残っているのは、アイランドホッピングです。アイランドホッピングでは、セブの海を見て感動しました。あの景色は、生涯忘れることはないものだったと思います。

セブでの英語の勉強は、とても大変でした。学校の授業では習っていないことばかりで、授業についていけない気がしましたが、クラスメイトのみんなに助けをもらいながら、みんなで楽しく授業を受けることができました。授業の中で1番楽しかったことは、みんなで英語でしりとりをしたことです。制限時間内に答えられなかった人は罰ゲームをしました。私が罰ゲームをした時、クラスメイトにおでこに肉と書かれました。思い出すたびに、笑いそうになる出来事でした。

サイエンスハイでは、発表会に向けて、演劇、ダンス、ウクレレの練習をしました。わからないところはバディがわかりやすく教えてくれ、発表会を成功させることができました。そして、私はサイエンスハイで沢山の友達をつくることができました。

これからの生活では、短期留学という貴重な体験を生かしていきたいと思いました。そして、海外への憧れがより強くなったので、これから英語の勉強にこれまで以上に励み、自分の夢を叶えたいと思いました。

